

卒業・卒園おめでとう

春は旅立ちの季節です。町内でも各学校、幼稚園、保育所などで卒業・卒園式が行われました。子ども達は大きな希望と小さな不安を胸に新天地へと羽ばたきました。保護者や先生達も子ども達の成長した姿を頼もしく感じながらも、少し寂しそうな様子で子ども達の旅立ちを見送っていました。



▲別れの言葉と歌を贈る卒業生(卒業生116人)

第一小学校



▲堂々と卒業証書を授与(卒業生34人)

第一小学校



▲お母さん卒園したよ(卒園児25人)

鏡石幼稚園



▲卒業生を代表しての答辞(卒業生137人)

鏡石中学校



▲みんな立派に成長しました(満了児32人)

鏡石保育所

名誉ある受賞

= 朝日小中学生復興新聞コンクール =

朝日新聞社主催の「朝日小中学生復興新聞コンクール」で鏡石第一小学校5年4組が文部科学大臣賞(小学校高学年)を受賞し、3月28日(木)に5年4組の代表12人と石山晃司校長先生が遠藤町長へ受賞の報告に訪れました。

このコンクールへは、全国35都道府県130校から396点の応募がありましたが、鏡石一小は見事最優秀の3校に選ばれました。なお、副賞として鏡石一小へ図書券10万円分と望遠鏡が贈られました。

受賞の様子などについては、来月号で詳しくお知らせいたします。



▲受賞を喜び子ども達と副賞の望遠鏡

まちの話題フォトアルバム

若い力を激励

= 自衛隊新入隊員激励会 =



▲意気込みを語る加藤智久さん

3月4日(月)町役場第一会議室で平成25年鏡石町自衛隊新入隊員激励会が行われ、加藤智久さん(航空自衛隊自衛官候補生)、室井裕樹さん(陸上自衛隊自衛官候補生)、星雅也さん(陸上自衛隊自衛官候補生)の3人へ遠藤町長や関係者から激励の言葉が贈られました。

3人は「立派な自衛官になれるよう一所懸命がんばります」と語ってくれました。

社会福祉の発展へ貢献

= 福島県社会福祉協議会長表彰 =

第16回ふくしまボランティアフェスティバルで福島県社会福祉協議会長表彰を受けた鏡石町婦人会(落田好子会長)が3月15日(金)に遠藤町長へ報告に訪れました。

この表彰は、多年にわたりボランティア活動を積極的におこない社会福祉の発展向上に貢献した団体などに贈られるもので、特別養護老人ホーム「鏡石ホーム」での定期的なボランティア活動などが認められ今回の表彰となりました。



▲写真左より落田会長、滝田副会長、石川副会長

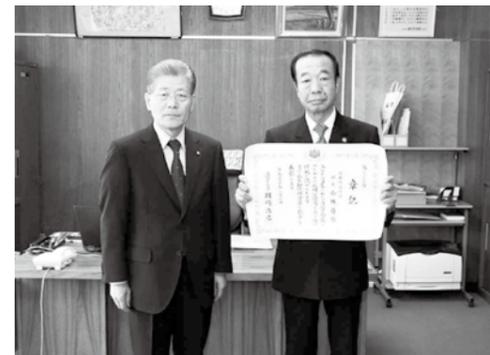
消防団活動尽力への功績

= 消防庁長官表彰 =

平成24年度消防功労者消防庁長官表彰永年勤続功労章を受章した鏡石町消防団小林勇雄団長が3月14日(木)遠藤町長へ受章の報告に訪れました。

小林団長は、昭和49年1月6日に町消防団に入団し、第3分団分団長、消防団本部訓練部長、副団長を歴任し、平成24年12月に団長に就任しました。

このたび、勤続30年に渡り、消防発展、町民の生命・財産を守るため消防団活動に尽力された功績を認められ受章されました。



▲遠藤町長へ受章の報告をする小林団長(写真右)

今月の健康メニュー

「アサリのバターじょうゆ丼」

貧血予防のために

《材料》

2人分

- ご飯茶碗2杯
- 白ごま小さじ2
- アサリ100g
- 塩少々
- サラダ油大さじ1
- にんにく1片
- バター大さじ2
- しょうゆ大さじ2
- みりん小さじ2
- 刻みのり適量
- 三つ葉適量

《作り方》

- ①アサリを塩水に付けザルに上げます。にんにくはみじん切りにします。
- ②ご飯に白ごまを混ぜ器に盛り、刻みのりを散らします。
- ③フライパンにサラダ油とにんにくを入れて熱し、アサリを入れます。調味料で味を付けたらご飯にかけて、三つ葉を散らします。



アサリの調理
アサリの下準備で欠かせないのが砂抜きです。常温の水1リットルに対して、塩小さじ1の割合の塩水につけます。一度吐いた砂を再び吸い込むのを防ぐために、ザル付きのボウルを使い、砂を下に落とすようにします。アサリは熱を通し過ぎると硬くなるので、熱しすぎないように注意しましょう。